

電気技術史研究会

〔委員長〕原島文雄（東京電機大学）
 〔副委員長〕鈴木 浩（ゼネラル・エレクトリック・インターナショナル・インク）
 〔幹 事〕高橋正雄（東 芝），福井千尋（日立製作所）
 〔幹事補佐〕戸田明男（三菱電機），那須田利昭（東 芝）

日 時 平成20年3月7日（金）13：00～14：30
場 所 NTT武蔵野研究開発センタ 本館 2階コンベンションホールA（東京都武蔵野市緑町3-9-11, Tel：0422-59-2772, 交通：JR三鷹駅（中央線・総武線）1番バス乗場から「北裏」か「武蔵関」か「田無橋場」行に乗車，「武蔵野市役所前」にて下車，徒歩5分〔所要時間約15分〕，5番バス乗場から「NTT武蔵野研究開発センタ」行に乗車，「NTT武蔵野研究開発センタ（終点）」にて下車〔所要時間約10分〕，場所の詳細は下記のURLをご参照ください。<http://www.ntt.co.jp/islab/access/>
共 催 映像情報メディア学会，照明学会，情報処理学会，電子情報通信学会，
議 題 テーマ「電気技術史一般」

座長 松本栄寿（日本計量史学会）
 HEE-08-1 日本の電力化と蹴上発電所の歴史

柳父 悟（東京電機大学）

HEE-08-2 依佐見無線送信記念館と送信所の歴史

田中浩太郎（日本電話施設・中部産業遺産研究会）

石田正治（豊橋工業高校）

※発表時間：1件当り40分（質疑応答を含む）

※研究会終了後にNTT技術史料館の見学会（2時間程度14:30～17:00）を開催します。

準備の都合のため，見学希望の方は，事前に下記までお申し込みをお願いします。

（NTT技術史料館見学会申込先：野崎 洋介 NTT環境エネルギー研究所

E-mail：nozaki.yousuke@lab.ntt.co.jp Tel：0422-59-2772, Fax：0422-59-5682）

NTT技術史料館とは，NTTグループの電気通信における技術開発の歴史的資産を系譜化・集大成した施設です。日本電信電話公社発足以降の半世紀を中心に，歴史の流れに即して技術と社会のとらえる展示物や，技術分野ごとに技術発展の系譜を展開する展示物など，第1級の史料館です。2000年8月のオープンした史料館は一般には非公開ですが，電気通信の歴史を学習する技術史研究者にとってまたとない機会です。